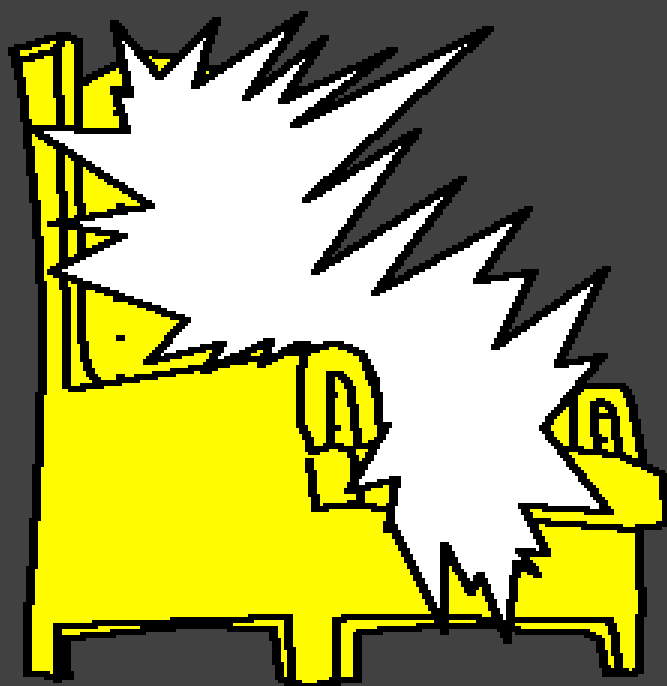


こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします



かみ

神さまの

すばらしいいえ、

てんごく

天国



ぶん
文 E. Duncan Hughes

え
絵 Lazarus

かいさくしゃ
改作者 Sarah S.

ほんやくしゃ
翻訳者 Yuko Kajiki

しゅつばんしゃ
出版社 Bible for Children, Inc.
www.M1914.org

©2009 Bible for Children, Inc.

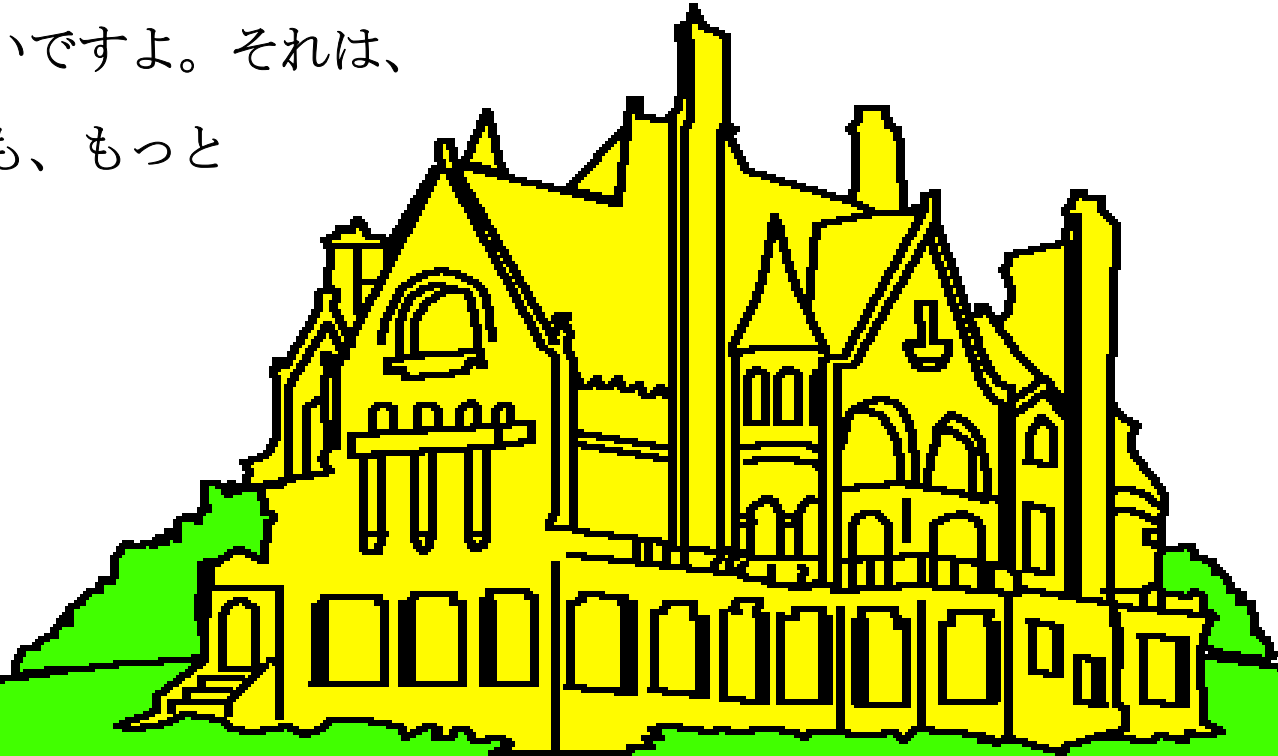
きよか たにん う かぎ はなし また きよか
許可： 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。



イエスさまが、この地^ちにいらっしゃったとき、でしたちに天国^{てんごく}のことを、
おはなしなさいました。イエスさまは天国^{てんごく}を「わたしの父^{ちち}のいえ」と、よばれ
ました。そこには、たくさんのすむところがあります。

すまいは大きくて、きれいですよ。それは、

この地^ちのどんないえよりも、もっと
おお大きくて、きれいです。



イエスさまは、^い言われました。「わたしはあなたのために、^いすむところを^{ようい}用意しに行くのです。わたしが行って、あなたのすむところを^{ようい}用意できたなら、またわたしはここへきて、あなたを、わたしのところへつれていくでしょう。

イエスさまは、^し死からよみがえられて、^{てんごく}天国へいかれましたね。でしたちが^み見まもっている中、^{なか}天へ^{てん}引き^ひ上げ^あられ、

^{なか}やがてくもの^{なか}中に^{きえ}きて^い行かれたのです。



それからずっと、クリスチャンたちは、イエスさまとのやくそくをおぼえていま
す。またこの地へきて、みんなを、つれていってくださるというやくそくです。

「もどってきます。」と、イエスさまは、言われました。きっと、
とつぜん来られることでしょう。でも、イエスさまが来ら

れるまえに、死ぬクリスチャンは、どうなるのか

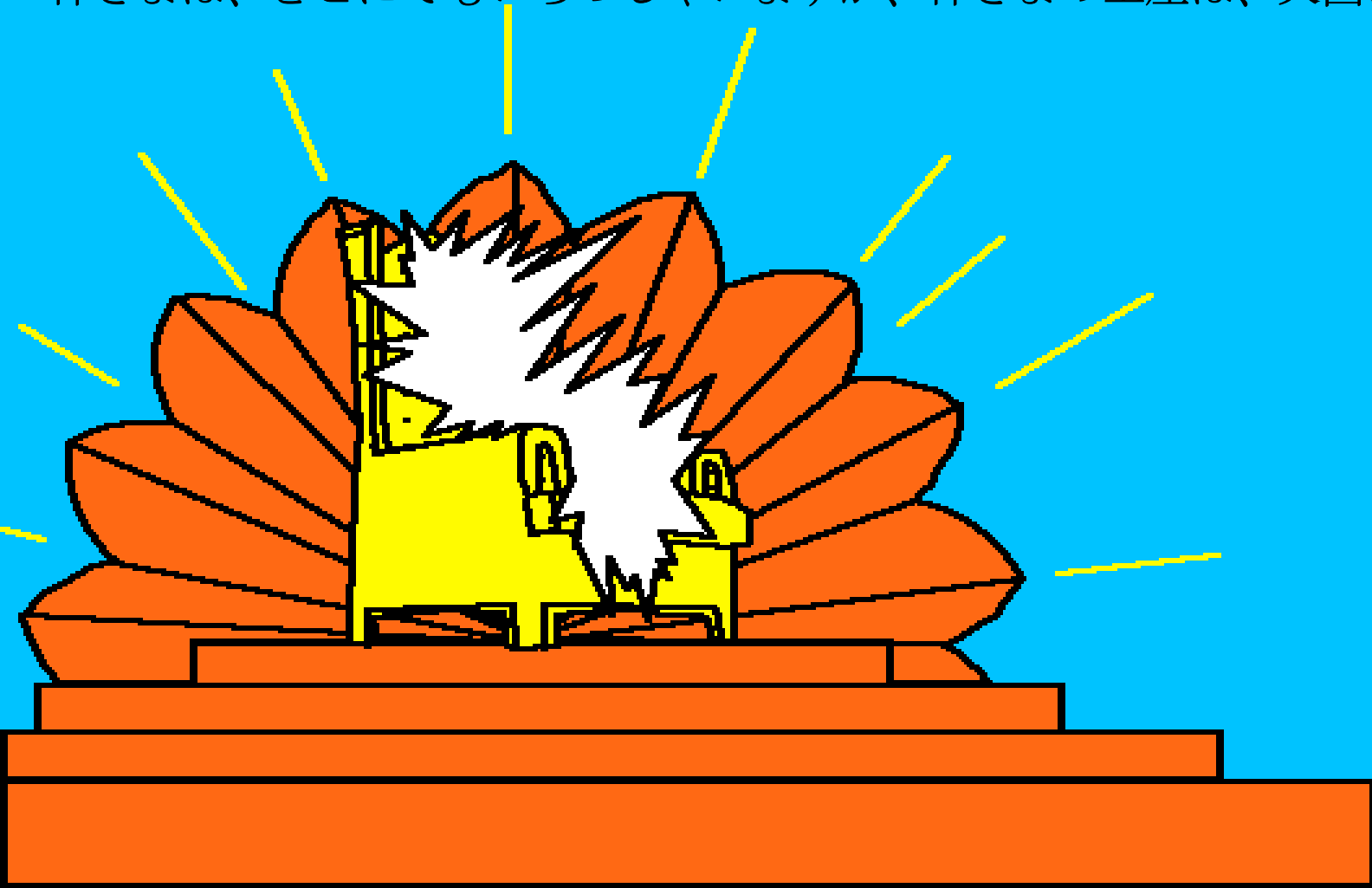
な？聖書は、こう言ってますよ。その人たちは、イエスさまがいらっしゃるところへ、

まっすぐ行きます。からだは、死んで

しまったら、主とともにいるとい
うことだからです。



「もくしろく」というのは、^{せいしょ} 聖書 ^{いち} の一ばん ^{しょき} さいご ^{しょき} のところの書記。そこには、
^{てんごく} 天国が ^{てんごく} どんなに ^{てんごく} すばらしい ^{かみ} ところか、^{かみ} 書いて ^{てんごく} あります。さて、天国の ^{てんごく} いちばん ^{かみ} すばらしい ^{かみ} ことは、^{かみ} なん ^{かみ} でしょう。それは、天国は ^{かみ} 神 ^{おうざ} さま ^{てんごく} の ^{てんごく} いえ ^{てんごく} という ^{てんごく} こと。 ^{かみ} 神 ^{おうざ} さま ^{てんごく} は、^{かみ} どこ ^{かみ} に ^{かみ} ても ^{かみ} いら ^{かみ} っ ^{かみ} しゃ ^{かみ} い ^{かみ} ます ^{かみ} が、^{かみ} 神 ^{おうざ} さま ^{てんごく} の ^{かみ} 王 ^{かみ} 座 ^{かみ} は、^{かみ} 天国 ^{かみ} に ^{かみ} あり ^{かみ} ます。



てんごく

ここは、天国。みんな、なにをしているのかな。天使たちと、天国にいるもの

かみ

さんび

すべてが、神さまを賛美していますよ。あっ、それに、

し てんごく い かみ ひとびと

死んで天国へ行った神さまの人々もみんな、

さんび かみ さんび

賛美していますね。神さまを賛美するすば

うた

らしい歌を、うたっているのです。



かれらが、うた^{うた}っている歌から、いくつかのみことばを、とり出して^だみましょう。
：あなたは、ふさわしい^{かた}お方。あなたは、ころ^ちされましたが、
その血^ちによって、すべての民^{みんな}ぞくと、
国民^{こくみん}の中から、神^なさまのために人々^{かみ}
をか^{ひと}いとって^{ひと}くださいました。そして、
人々^{ひと}を神^おさまにつか^{さいし}える王、また祭司
とな^{もくしろく}さいました。

(黙示録 5 : 9)



せいしょ
聖書のいちばんさいごのページは、
てんごく
天国を「あたらしいエルサレム」と、よんで
おお
そと
います。そこは、とても大きくて、外がわには、たかいかべがありますよ。

ほうせき
そのかべは、みどりの宝石でできていて、クリスタルガラスのように、
すきとおっているのです。キラキラキラキラ、ひかりかがやいていますね。

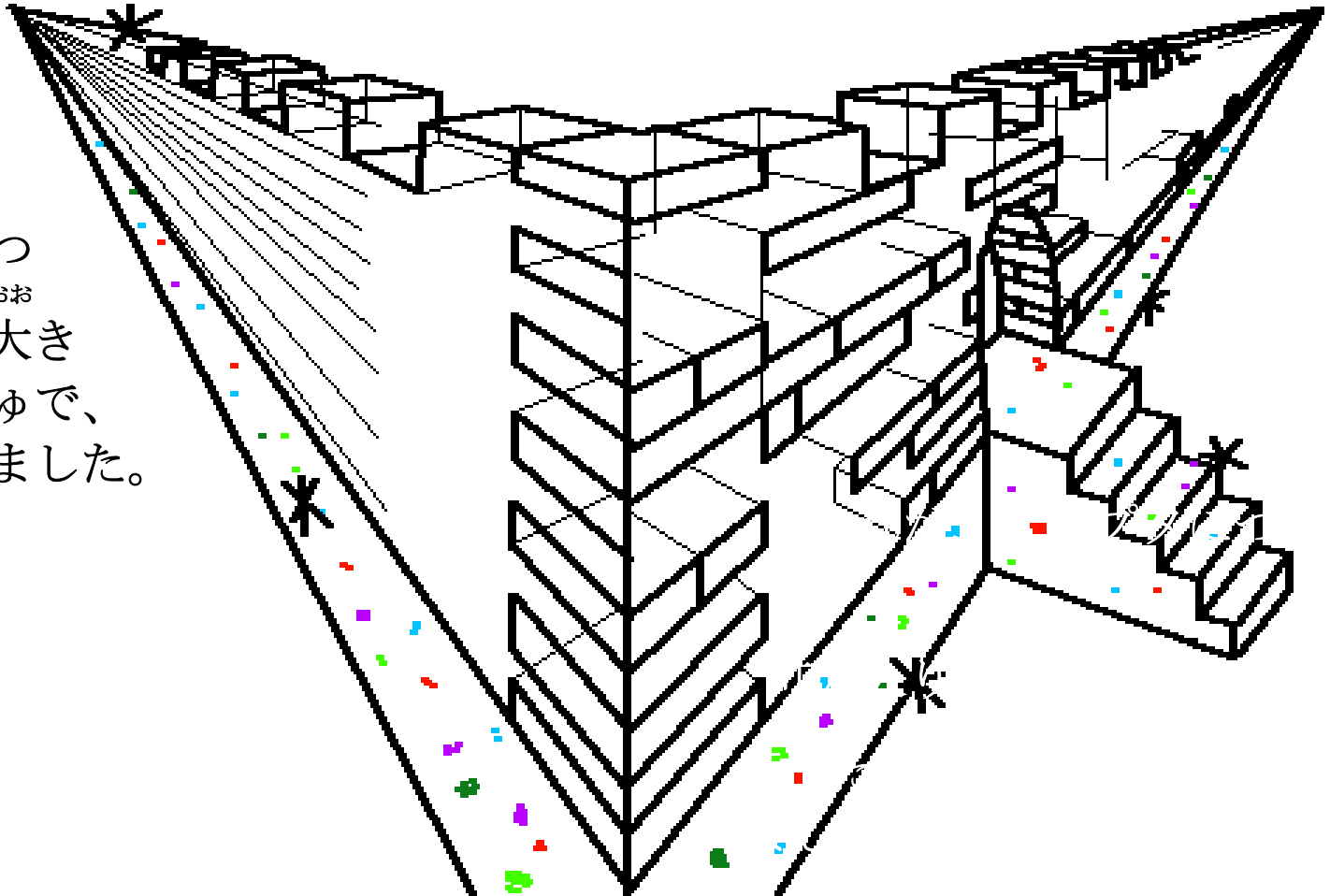
ひとつひ

ま
とつの町

もん
の門は、
ひと

たった一つ
おお

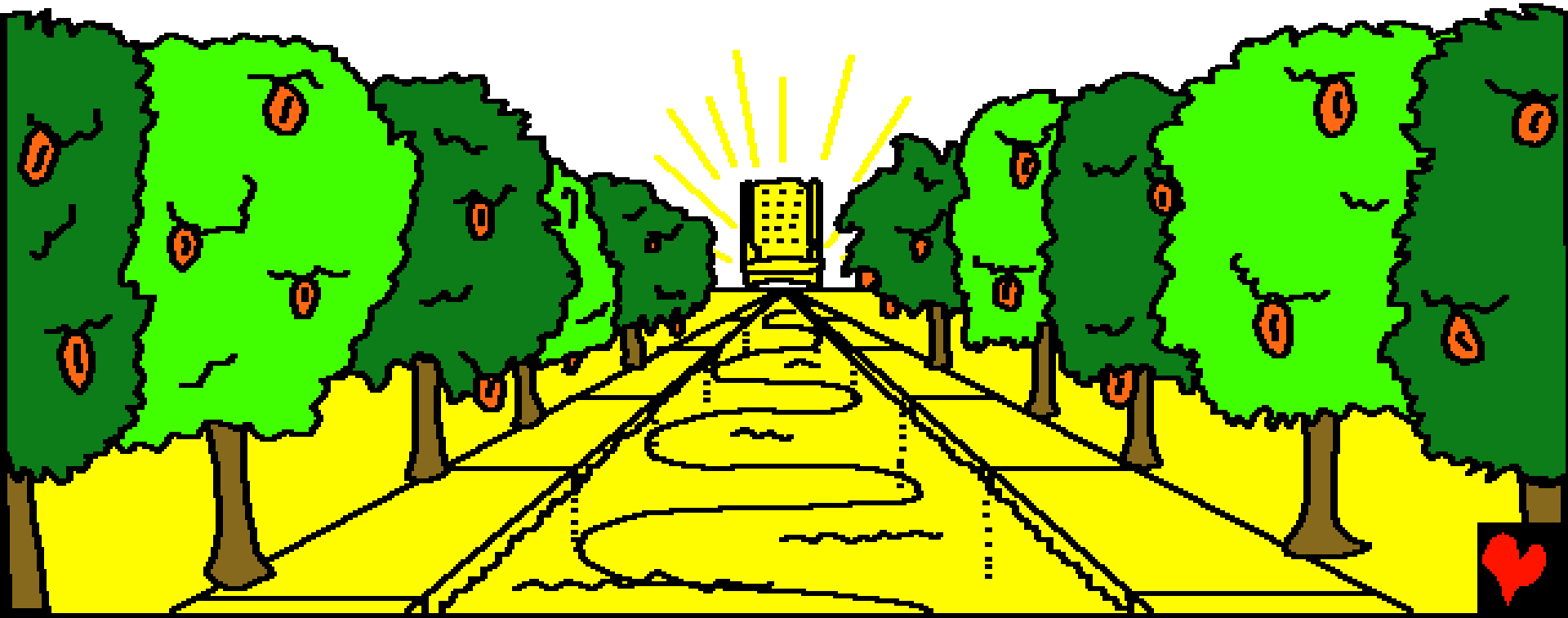
のとても大き
いしんじゅで、
できていました。



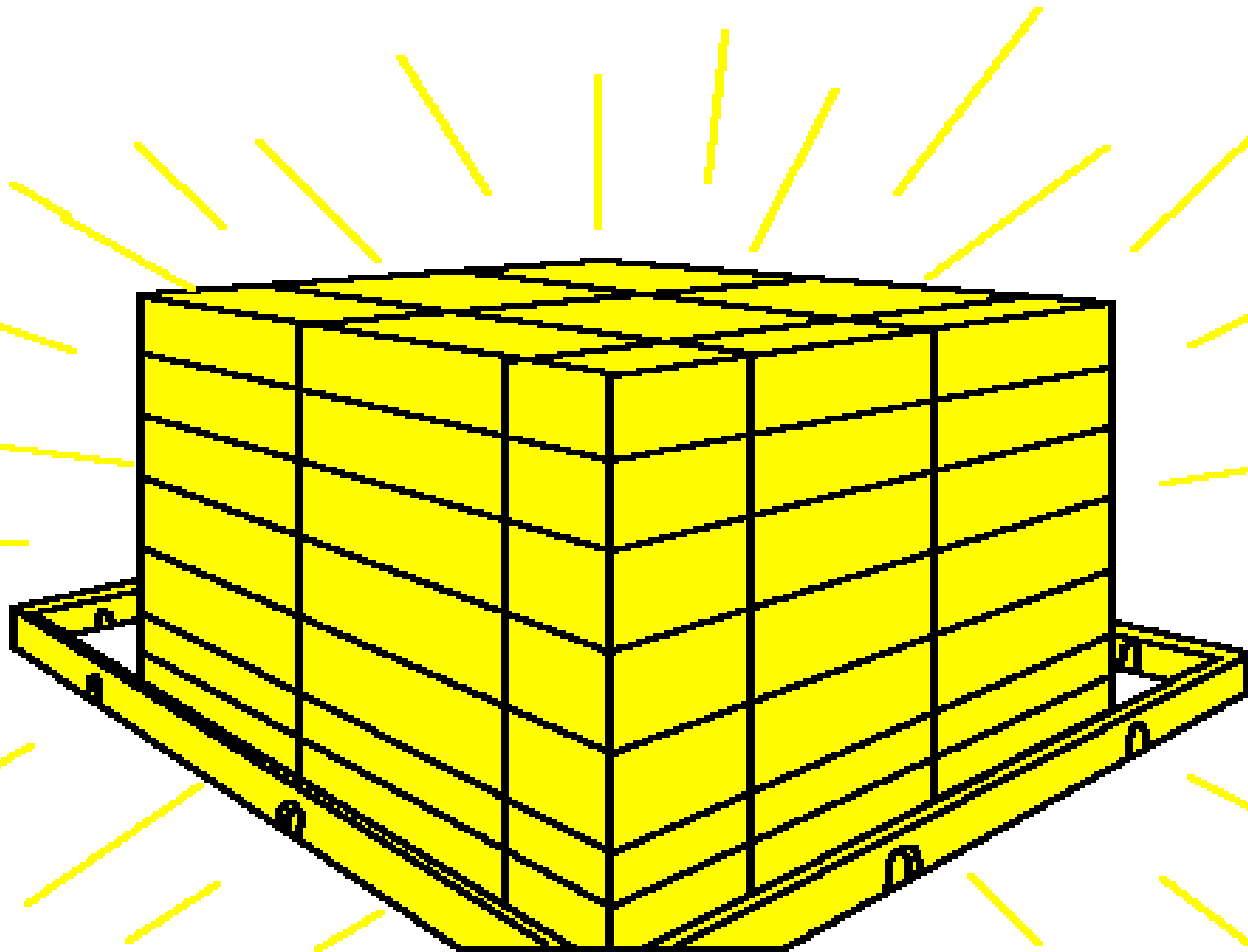
そのすばらしいしんじゅの門は、^{もん}けっしてしまることがありません。さあ、^{なか}中に
^{はい}入って、^みまわりを見てみましょう。うわあ、^{てんごく}天国の中って、とてもきれい！
^{そと}外より、もっときれいですよ。町は、^{まち}ほんとうの^{きん}金でできていて、すきとおった
ガラスみたい。それに、
^{みち}道も^{きん}金でできていますね。



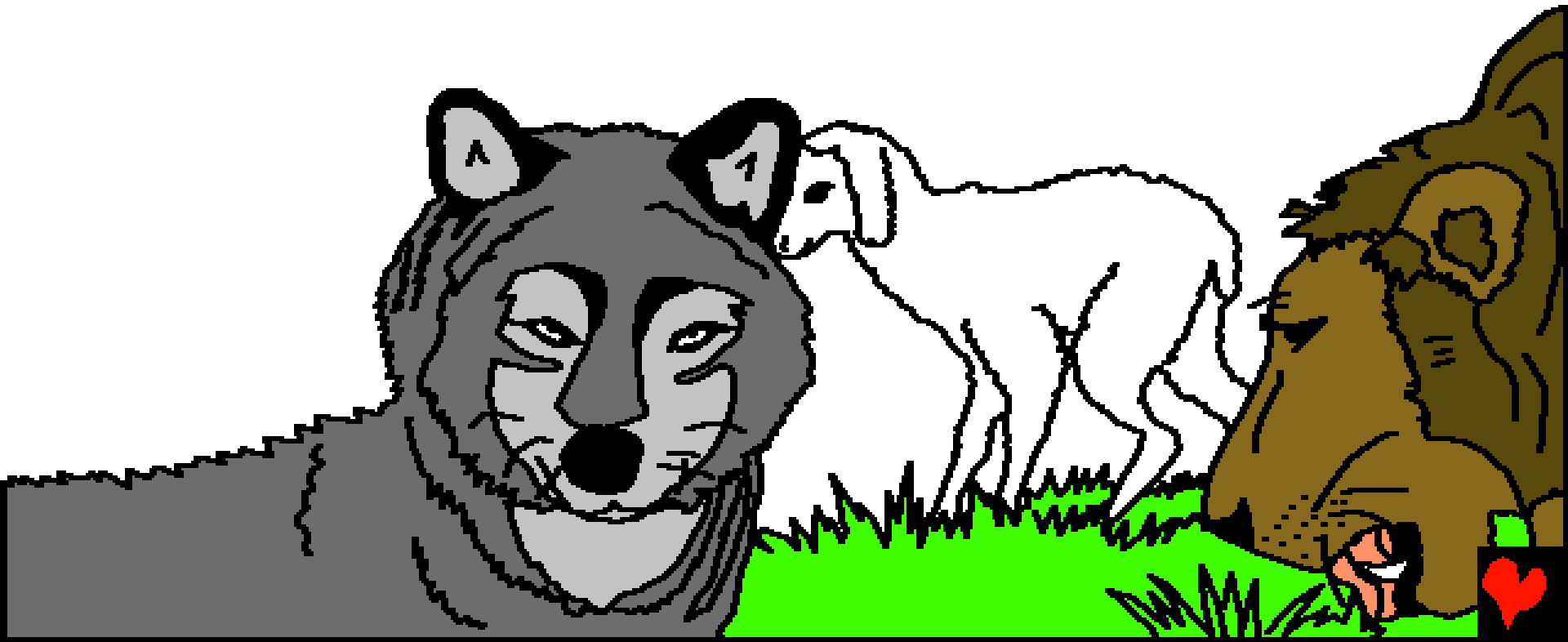
うつくしいすきとおった命の水は、天国の王座から、ながれてきます。川の
りょう岸は、命の木です。それは、はじめエデンの園にあったものでした。
この木は、ほんとうにとくべつな木。毎月、ちがう実を、みのらせますから、
12のちがった実が、できますよ。それに、この木の葉は、国々でおこる
かなしみやなやみも、いやしてくれるのです。



てんごく ひかり ひ つき かみ
天国は、光のために、日や月はいらぬのです。なぜって、神さまごじしんの
えいこう ひかり
栄光が、すばらしい光となって、あふれているからです。そこには、
よる こ
けっして夜が来ませんよ。



てんごく
天国のどうぶつたちは、この世のどうぶつとは、ちがいます。みんな、おとなしく
とも
くて友だちのよう。オオカミとひつじは、草の上で、いっしょにえさを食べてい
くさ うえ た
ますね。あれあれ、大きいライオンまで、うしのように、わらを食べていますよ。
おお た
しゅ い
主は言われます。「かれらは、神さまのすんでいらっしゃるところで、おたがいに、
かみ
きずつけないのです。」



まわりを見ると、天国てんごくにないものがありますね。怒おこることばは、聞きいたことが

ありません。だれ一人ひとり、けんかをしたり、わがまを言いったりする者もいませ
ん。ドアにも、カギがかかっ
ていませんね。なぜで

しょう。天国てんごくには、

ぬす人びと、うそつき、

人ごろし、

まほうつかいや、

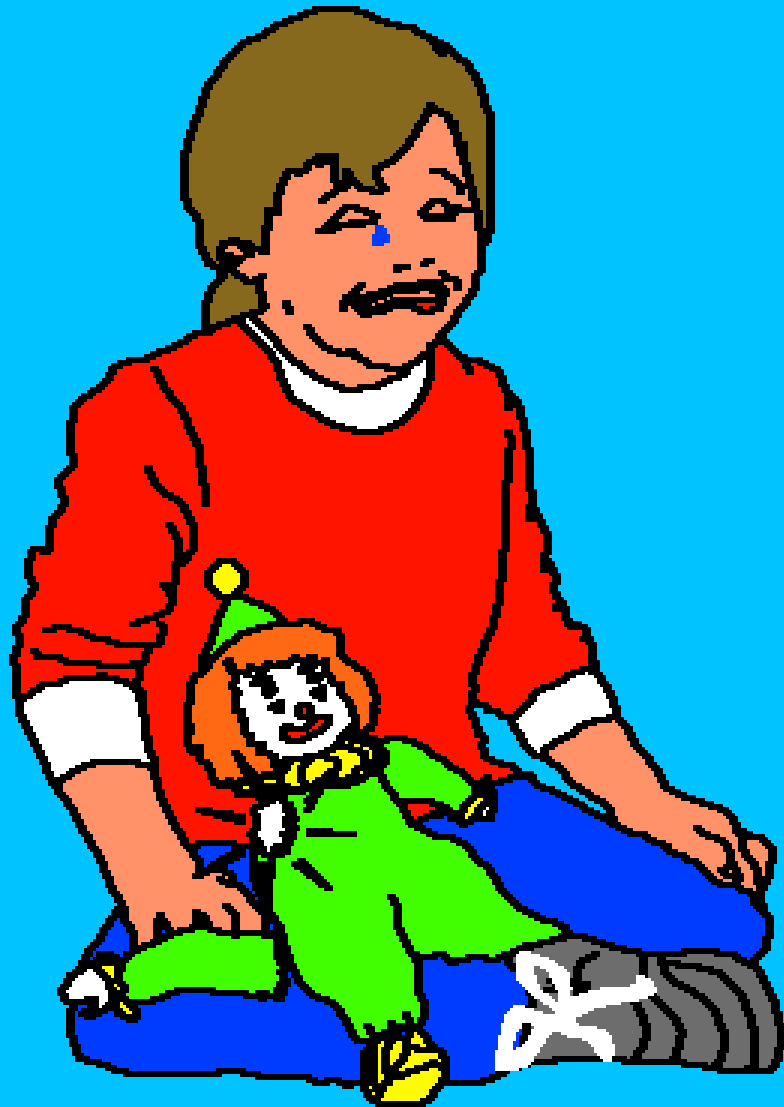
ひどい悪人あくにんた
ちもいないか
らです。

天国てんごくには、

どんな罪つみも

ないのですね。





かみ てんごく
神さまといっしょの天国では、
もう、なみだをながすことはあ
よ
りません。この世では、とても
かなしいことがあって、神さま
かみ
ひとびと な
の人々は、ときどき泣きますね。
てんごく かみ
でも、天国では、神さまがすべ
てのなみだをふきとってください
います。



てんごく

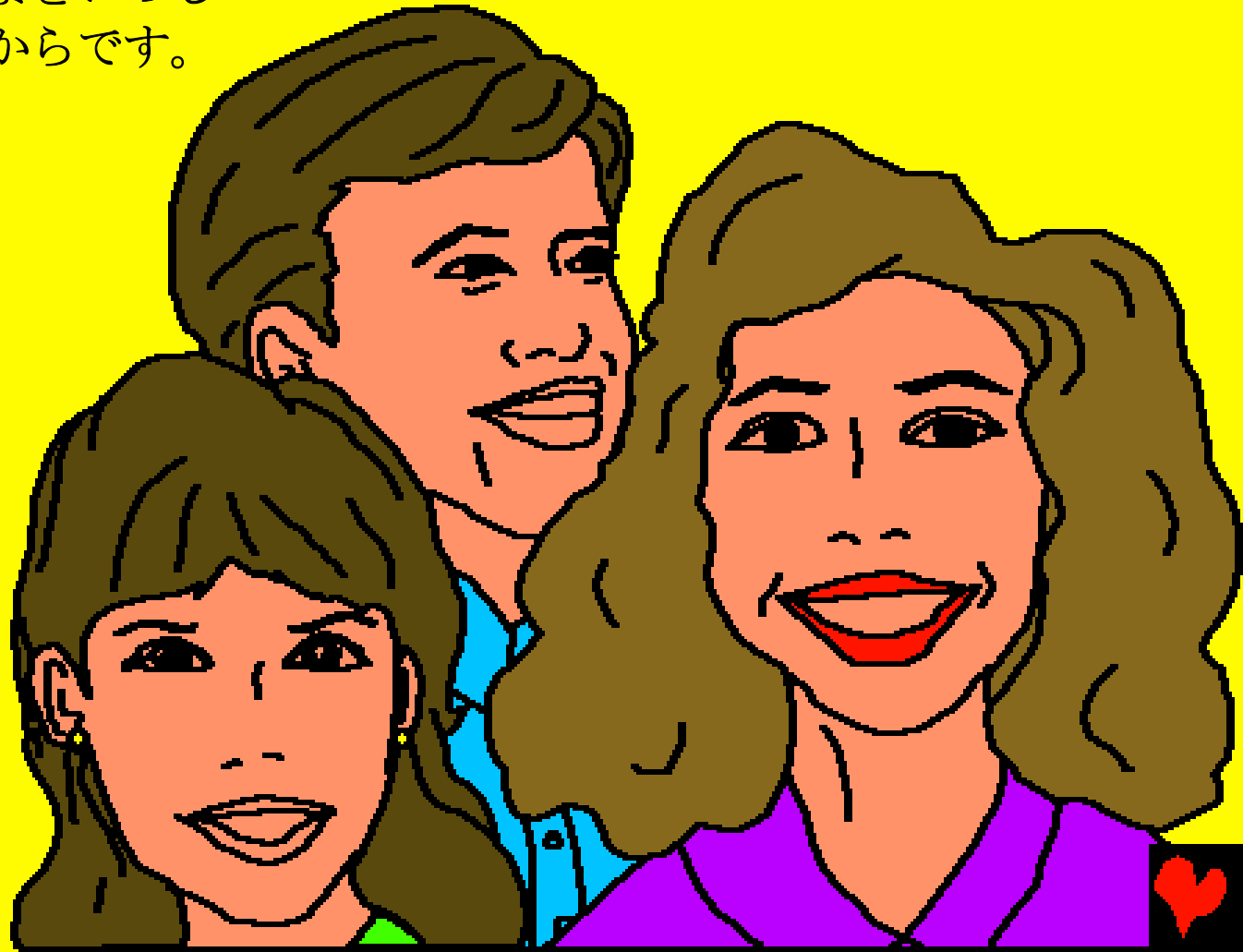
し

かみ

ひとびと

しゅ

また、天国には、死もありません。神さまの人々は、いつまでも主といっしょ
です。もう、かなしみや泣きさけび、いたみもありません。びょう気もないし、
わかれもないし、おそうしきもありません。天国のみんなは、だれでもしあわ
せ。いつまでも、神さまといっし
よにすることができるからです。



なか なん てんごく おとこ おんな こ
これらの中で、いちばんいいことは、何でしょう。天国では、男の子も女の子

もお ぬし
も、また、かれらが大きくなっても、みんなイエスキリストがすくい主だと、

しん しゅ
信じていることです。そして、かれらはみんな、主にしたがうことです。

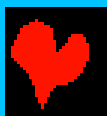
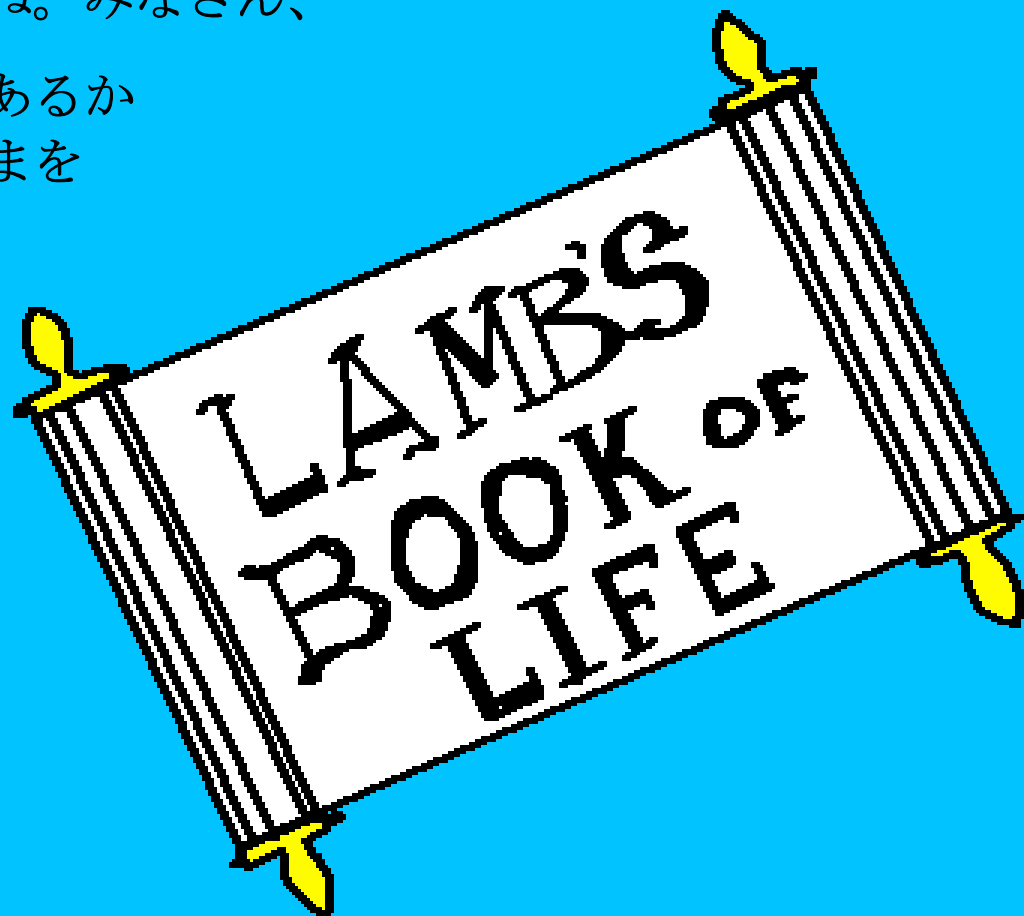
てんごく いのち ほん ほん ひとびと な
天国には、こひつじの命という本が、あります。うわあ、その本には、人々の名
まえがぎっしりかいてありますね。みなさん、

な
そこにだれの名まえが、かいてあるか
わかりますか？そう、イエスさまを

しん ひと な
信じている、すべての人の名

まえです。さあ、あなたの

な
名まえも、みつけられましたか？



せいしょ てんごく い
聖書にある天国についてのさいごのみことばは、こう言っています。だれでも、
ここへいらっしゃいと。「そして、せいれい き い
います。これをきく人も、そう言っていますね、来てくださいと。のどがかわい
ひと き いと き いのち みず
ている人も、来てください。もとめている人はだれでも、ただで、命の水をのま
せましょう。」



かみ てんごく
神さまの すばらしいいえ、天国

かみ み せいしょ しる
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしょ しょう しんと てがみ しょう もくしろく しょう
ヨハネによる福音書14章、コリントの信徒への手紙二5章、黙示録5章、
もくしろく しょう
黙示録21-22章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり

